

# 令和元年度 学校関係者評価報告書

学校法人大原学園  
大原簿記公務員専門学校小倉校

## 1. 学校関係者評価の基本方針

当学園の教育理念は、学生に対して資格取得教育、実務教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することである。

この教育理念に基づき実践的な教育が実現出来ているか、また、その教育を実現するために必要な環境が整っているかについて、学校関係者が自己評価結果を客観的に検証することで、自己点検評価の客観性・透明性を高めることとする。

そして、学校関係者の意見より得られた現状課題については、次年度の重点目標の設定や学校運営、教育活動等への改善方策として検討・活用し、教育水準の向上に努めていく。

なお、学校関係者評価は、自己点検・評価報告書を基に「専修学校における学校評価ガイドライン」に則って実施することを基本方針とする。

## 2. 学校関係者評価委員会実施日時

実施日時 令和元年8月6日(火)17:00～18:00

実施場所 大原医療福祉製菓専門学校小倉校 6階 061教室

## 3. 学校関係者評価委員及び事務局

### 《地域住民》

辰巳和正 辰巳和正法律事務所 弁護士

### 《学術機関有識者》

山下 訓 山口大学 経済学部 准教授

畔津 憲司 北九州市立大学 経済学部 准教授

### 《業界団体関係者》

濱田 千夏 特定非営利活動法人 I-DO

### 《企業関係者》

石井 孝治 広島総合社会保険労務士法人 代表

大久保 昌逸 税理士法人 北九州総合会計 代表税理士

河内 真樹 イオン九州株式会社 人材教育部 採用・教育グループマネジャー

野村 昭江 イオン九州株式会社イオン八幡東店 人事総務課長

### 《事務局(本校教員)》

三好 一哉 学校長

伊藤 究 教務部 次長

伊原 崇 経理本科・スポーツ学科・国際ビジネス学科 課長

道上 耕太 公務員本科・医療管理学科・製菓学科 課長代理

本田 忠 経理本科・スポーツ学科・国際ビジネス学科 課長補佐

山本 健吾 経理本科・スポーツ学科・国際ビジネス学科 課長補佐

## 4. 学校関係者評価委員会報告

別紙のとおり

別紙:学校関係者評価の活用状況(平成30年度報告)

別紙:重点目標

別紙:各評価基準(1～10)

## 学校関係者評価の活用状況(平成30年度報告)

学校関係者評価委員の主な意見のまとめとその活用状況について、以下のとおり報告致します。

### 基準5. 学生支援(5-16 就職等進路)

#### (1) 学校関係者評価委員の提言

学内での指導方法として、電話対応、そして報・連・相の重要性についてケーススタディを交えた指導をさらに踏み込んで取り組んでいただきたい。

近年、文章を書けない若者が増えているため、普段のホームルーム内での学生指導や教員と学生の接し方についても、できる範囲内で見直しを進めていただきたい。

#### (2) 学校側の見解、活用状況について

2年次後期のPCP(プレキャリアプログラム)教育では、ビジネスマナー指導として、電話対応、接客対応、接客対応などのケーススタディを実施している。ケーススタディによる指導では、適度な緊張感を持たせるためにも、チーフ職やマネージャー職が入れ替わりながら指導できる体制を継続する必要があると考えている。

教員と学生の接し方については、令和2年2月末に「授業者のための言葉遣い」をテーマとした教員研修を実施する予定である。

### 基準3. 教育活動(3-12 教員・教員組織)

#### (1) 学校関係者評価委員の提言

実務経験が乏しい部分については、研修会やセミナーに参加するのも良いが、民間企業や医療機関と積極的に人事交流を行ってみてはどうか。仮に学内の業務が回らない状況であれば、夏期休暇や冬期休暇等の長期休暇期間を活用して、2週間から1ヶ月程度の現場研修を実施してみることを検討していただきたい。

#### (2) 学校側の見解、活用状況について

学内で協議した結果、労働時間の適切な管理を行い、自己啓発によるスキルアップを奨励している。また、長期休暇期間を活用した人事交流についても積極的に検討していきたいと考えている。

### 基準10. 社会貢献・地域貢献(10-37 ボランティア活動)

#### (1) 学校関係者評価委員の提言

2年前より取り組んでいる清掃活動については、小倉北繁華街魅力づくり推進協議会による美化清掃活動と連携してはどうか。迷惑駐輪対策(キープル)や暴迫・客引き追放パトロール(小倉北警察署)など、繁華街地区で取り組んでいるプロジェクトがあるため、大原学園の学生の方々にもぜひ協力していただきたい。

#### (2) 学校側の見解、活用状況について

小倉北繁華街魅力づくり推進協議会による活動の一環として、小倉北警察署主催の「暴迫・客引き追放パトロール」に毎月1回程度の頻度で参加している。また、迷惑駐輪対策(キープル)についても美化清掃活動との連携を今後も継続して検討していきたいと考えている。

## 重点目標

### 重点目標 1

#### 基準3. 教育活動(3-9 教育方法・評価等)

##### (1)現状・達成指標

学生一人一人の社会的、職業的自立にむけ、学ぶこと、働くことの大切さなどガイダンスを適宜実施している。専門学校ではあるが、資格取得や就職のみが目的にならないよう注意している。

##### (2)具体的方策

就職授業用教材に、厚生労働省ジョブカード準拠様式を導入し、キャリア教育をより具体的に進めている。また、低年次におけるキャリア教育の充実を図るためにも、企業見学や職場体験等の体験的教育の機会をさらに増やしていく。

##### (3)学校関係者評価委員の提言

離職率が問題となる昨今において、進路決定や内定指導にとどまらず、社会人としての在り方、考え方を身に付けるようにご指導いただきたい。例えば、労働局などの専門家や社労士を招聘し、労働問題に目を向けたテーマのセミナーを実施してみてもどうか。一般的に世間がどのような企業をブラック企業とし捉えているのか、単純に仕事量が多いからという理由でブラック企業として捉えていないかなど、学生のうちから様々な企業の実態について理解を促しておくことも大切である。

### 重点目標 2

#### 基準5. 学生支援(5-18 学生相談)

##### (1)現状・達成指標

定期的担任が個人面接を実施し、学習目標の確認や学習に関する悩み等につき対応を行っている。上司・部署全体での情報共有を行うことで、担任だけでなく同部署の教員が全員で対応する体制をとっている。しかし、学生の質も多様化しており、担任の負担が大きくなっていることも事実である。

##### (2)具体的方策

教員の学生相談スキルを上げるとともに、学生相談室の設置やスクールカウンセラーの配置も検討する。

##### (3)学校関係者評価委員の提言

大学においては、テスト実施後、担当者による面談、学生相談室、保護者への連絡と体系的に整備している。また、スクールカウンセラーの配置や留学生専用の相談室の設置なども行っているので、参考にしてはどうか。

### 重点目標 3

#### 基準6. 教育環境( 6-23 学外実習、インターンシップ等)

##### (1)現状・達成指標

実習や研修等の参加については事前に外部機関と実習内容や研修内容の打合せを行い、期間中は職員が訪問・引率し、事故やトラブルにならないように十分注意している。

##### (2)具体的方策

実習等については実習先が異なることで、同一環境下で実習が出来ないことから、実習内容に多少ばらつきがある。均質で教育効果の高い実習内容を提供していくためにも外部実習プログラムの改訂を検討していく。

##### (3)学校関係者評価委員の提言

実習カリキュラムの改善案として、実習前見学を取り入れてみてはどうか。従業員に立った視線で、お客様の対応や従業員の動きを観察することで、実習の効果が高まると思われる。

## 基準 1 教育理念・目的・育成人材像

### 1-1 理念・目的・育成人材像

#### (1) 総括

教育理念・目的は書籍や小冊子として全教職員に配付され周知徹底されている。学園の特色の一つが『教育ストーリーを3段階(4期)に区分』して実施することである。「就職」と「資格取得」において一定の成果を残し、有為な産業人を育成することができている。資格取得と就職実績をさらに向上しつつ、実習教育を充実させるために、社会の動向を的確に見極め、ニーズを調査・分析して事業計画を組んでいる。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

##### 1-1-1

理念・目的・育成人材像は、定められているか

●自己点検・評価結果 … 定めている

##### 1-1-2

育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか

●自己点検・評価結果 … 80%

##### 1-1-3

理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか

●自己点検・評価結果 … 80%

##### 1-1-4

社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 2 学校運営

### 2-2 運営方針

#### (1) 総括

学園全体の運営方針は理事会・評議員会で、また各校の運営方針は校長を中心とした運営会議で定められている。それらに基づいて部課長会議で詳細を決定し、その内容は全体朝礼で告知するとともに各課で周知徹底している。  
教育現場への浸透度合いを確認し、より高めることが今後の課題である。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 2-2-1

理念に沿った運営方針を定めているか

● 自己点検・評価結果 … 定めている

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 2-3 事業計画

#### (1) 総括

学校の運営方針を反映した事業計画(目標達成プログラム)は毎年度作成されており、各部署では目標を達成すべく定期的に進捗と差異を確認して必要な手立てを講じている。教職員全体での共有化を更に推し進めることで、目標達成をより確実なものにしていく必要がある。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 2-3-1

理念等を達成するための事業計画を定めているか

● 自己点検・評価結果 … 定めている

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 2-4 運営組織

### (1) 総括

理事会・評議員会で決議された内容は、本部長・事業部長・校長の下で開催される運営会議で伝達・説明され、部長・課長などの各階層でも適切な意思決定が行われている。また、意思決定が効率的に行えるように、職務分掌と責任に関する規定と各部門・各部署の役割を明示した運営組織図がある。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 2-4-1

設置法人は組織運営を適切に行っているか

●自己点検・評価結果 … 90%

#### 2-4-1

学校運営のための組織を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 90%

達成度合の評価基準 0% (取り組めていない) ～ 100% (取り組みは十分で、成果も出ている) までの11段階評価

## 2-5 人事・給与制度

### (1) 総括

要員計画、採用計画、教職員研修計画を通じて、人材の着実な確保と育成が行われている。また、人事・給与に関する規定も整備されていて、人事部および人事委員会を中心に適切に運用されている。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 2-5-1

人事・給与に関する制度を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 80%

達成度合の評価基準 0% (取り組めていない) ～ 100% (取り組みは十分で、成果も出ている) までの11段階評価

## 2-6 意思決定システム

### (1) 総括

理事会、評議員会、学園本部、学校と階層ごとに意思決定システムが確立されており、意思決定者による決定内容はイントラネットやグループウェアなどを用いて速やかに伝達されている。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 2-6-1

意思決定システムを整備しているか

●自己点検・評価結果 … 90%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ～ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 2-7 情報システム

### (1) 総括

学校における管理システムの多くはすでに導入されており、現場の業務軽減に役立っている。役目を終えたシステムなどが残されており整理統合に取り組んでいる。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 2-7-1

情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか

●自己点検・評価結果 … 60%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ～ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 3 教育活動

### 3-8 目標の設定

#### (1) 総括

毎年、教育課程を編成するに当たり、教育課程編成委員会の提言を教育課程に反映させることで、時代のニーズに合った教育を提供している。  
また、各学科の教育目標、育成人材像は、分かりやすい言葉で、できるだけ具体的に示している。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 3-8-1

理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか

●自己点検・評価結果 … 定めている

#### 3-8-2

学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか

●自己点検・評価結果 … 明確にしている

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ～ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 3-9 教育方法・評価等

#### (1) 総括

教育課程は、体系的にステップアップできるものになっている。定期的な見直しに当たっては、近隣住民、関連企業等と協力した検討会によっている。  
また、学生に対して定期的に授業アンケートを実施し、講義方法の改善をおこなっている。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

時代の変化に合わせ、求められる教育も常に変化する。ステップアップとは逆行するが、旧態としたやり方に再び脚光が当たることも考えられるため、ノウハウの蓄積に励んでいただきたい。

#### 3-9-1

教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか

●自己点検・評価結果 … 80%

#### 3-9-2

教育課程について、外部の意見を反映しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

3-9-3

キャリア教育を実施しているか

●自己点検・評価結果 … 60%

3-9-4

授業評価を実施しているか

●自己点検・評価結果 … 60%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 3-10 成績評価・単位認定等

#### (1)総括

成績評価・単位認定は客観的な方法で常に明確に行っている。毎年卒業生の入社後状況調査を実施することで、教育カリキュラムの見直しに役立っている。また卒業研究については、研究内容設定から成果評価まで企業に協力いただき、現在のビジネス現場に応じた実践的内容で実施することができている。シラバス等による成績評価基準の公開準備を進めていく。

#### (2)学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3)学校関係者評価委員の提言

卒業研究の評価は、成果に対して行うことも重要だが、プロセスや結果に辿り着くまでのストーリーを評価する方法を検討してはどうか。資料作りやプレゼンが目標になっている学生が多いように感じる。

3-10-1

成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

3-10-2

作品及び技術等の発表における成果を把握しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 3-11 資格・免許の取得の指導体制

#### (1)総括

資格取得の体制については一定の水準は維持できている。保護者への教育方針の理解を高めること、また、実務家教員の動員を進めることで、より教育の質向上を図る。

#### (2)学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3)学校関係者評価委員の提言

特になし

3-11-1

目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか

●自己点検・評価結果 … 80%

3-11-2

資格・免許取得の指導体制はあるか

●自己点検・評価結果 … 90%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ～ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 3-12 教員・教員組織

(1)総括

教員の確保については、常勤講師・非常勤講師を問わず、採用・育成・評価の各段階において、目的達成のための体制がほぼ出来上がっている。一部の常勤講師は、実務経験に乏しい現状であるため、引き続き、研修計画を整えることで、業界の動向を掴ませながら資質向上に努めていく必要がある。

(2)学校関係者評価の結果

適正に運営されている

(3)学校関係者評価委員の提言

特になし

3-12-1

資格・要件を備えた教員を確保しているか

●自己点検・評価結果 … 60%

3-12-2

教員の資質向上への取組みを行っているか

●自己点検・評価結果 … 70%

3-12-3

教員の組織体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 80%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ～ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 4 学修成果

### 4-13 就職率

#### (1) 総括

就職希望学生への就職指導においては、教員及び就職部スタッフが個別面談を進め、学生個人の適性及び能力と属性を十分に考慮した指導を実践している。学生本人の希望する就職が概ね達成できている。また、それらの達成状況(就職率)は学園本部で管理されている。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 4-13-1

就職率の向上が図られているか

●自己点検・評価結果 … 80%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 4-14 資格・免許の取得率

#### (1) 総括

教育課程を編成する中で、学生が就職を志望する業界、業種で役立つ資格取得を目指している。一部高度な国家試験等を除き、大半の学生が合格出来るよう教材作成、カリキュラムや指導方法の研究も行っている。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 4-14-1

資格・免許の取得率の向上が図られているか

●自己点検・評価結果 … 80%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 4-15 卒業生の社会的評価

### (1) 総括

毎年卒業生の入社後状況調査を実施することで、教育カリキュラムの見直しに役立っている。課題発見能力、課題解決力が不足している点を複数の企業担当者から指摘頂いているため、今後の教育課程編成における課題として取り組んでいく。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

教育カリキュラムの見直しについては、卒業生より入社研修の実施内容を紹介してもらってはどうか。内定後教育については、より実践的な内容へとブラッシュアップしていただきたい。

#### 4-15-1

卒業生の社会的評価を把握しているか

●自己点検・評価結果 … 70

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 5 学生支援

### 5-16 就職等進路

#### (1) 総括

就職は教育の大きな目的であり、そのための支援体制は整備されている。就職内定獲得に必要な指導内容は2年間、4年間カリキュラムの一環として組み込まれ、早期の内定獲得を実現している。一部卒業後も国家試験合格を目指して学習する学生もいるが、社会人講座との教育連携した進路指導が来ている。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 5-16-1

就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 5-17 中途退学への対応

#### (1) 総括

退学率の低減は入学者の確保と同様、事業計画における最重要課題の1つとして取り組んでいる。学生が退学を希望するきっかけとなる時期・理由は多様化しており、今後は学生指導勉強会の定期的な実施等、担当者の更なる能力向上に向けた取り組みが必要である。ご家庭との連携も欠かせない。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 5-17-1

退学率の低減が図られているか

●自己点検・評価結果 … 60%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 5-18 学生相談

### (1) 総括

学生相談については、学生のシグナルを担当が見逃さずにキャッチし、その都度対応している。また、節目ごとに全員と個別面接を行い、今後の進路、目標確認、悩みなどを聞きだし対応している。その結果を指導記録にまとめ、上司に報告も行うなどの細やかな指導を実践している。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

別紙:重点目標にて記載

#### 5-18-1

学生相談に関する体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 60%

#### 5-18-2

留学生に対する相談体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 0%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 5-19 学生生活

### (1) 総括

より多くの学生が就学できるように、経済面、環境面などについて支援体制を整備している。今後もニーズに合わせ、必要な支援体制を整備していく。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

健康管理の体制については、再検査及び再受診を義務付けてはどうか。また、結果についても保護者と情報共有を行い、進路選択に役立たせるようしていただきたい。

#### 5-19-1

学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

#### 5-19-2

学生の健康管理を行う体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 90%

#### 5-19-3

学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 50%

5-19-4

課外活動に対する支援体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 60%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 5-20 保護者との連携

### (1)総括

保護者への連絡については定期的に行っている。特に、規定の家庭宛注意文書が発送される前については確実に保護者への連絡を義務付けている。必要に応じて保護者に来校していただき、面接も行っている。しかし、業務時間内に連絡を取る事が難しかったり、理解を得られない保護者も年々増えているのが現状であり、担任の負担が増している。

### (2)学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3)学校関係者評価委員の提言

教員より保護者へ情報を提供することは勿論であるが、卒業生より在校生保護者に対し体験談を伝えることは納得性の高い効果が得られるため、そのような場を設けることを検討いただきたい。また、保護者は学生のスポンサーでもあるため、今後も学修成果の可視化に向けて議論を行っていく必要があると思われる。

5-20-1

保護者との連携体制を構築しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 5-21 卒業生・社会人

### (1) 総括

卒業生への支援体制としては、担当教員を窓口にお問い合わせに応じて対応している。担当教員と上司や他の教員、関係部署間の連携により、可能な限りのフォローアップを行い、卒業生の満足も得られている。更なる満足度の向上を図るために卒業生サイトを運用し支援体制を整えている。また、大学卒業者や社会人などのニーズにこたえる制度の開発をさらに進めていく。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

卒業生への支援も必要だが、まずは在校生への教育を強化していくことが重要ではないか。仮に卒業生の支援を行う場合は、異業種・異職種の卒業生を集めた座談会を行ってはどうか。大学ではゼミの延長で行ったが、卒業後の同年代の悩みを共有することでよい刺激になっていた。

#### 5-21-1

卒業生への支援体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

#### 5-21-2

産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか

●自己点検・評価結果 … 60%

#### 5-21-3

社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 60%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 6 教育環境

### 6-22 施設・設備等

#### (1) 総括

施設・設備に関しては、ほぼ十分な対応ができていると思われる。今後もこの体制を崩さないように教職員の意識を高めながら維持していきたい。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

今後も定期メンテナンスを欠かさず実施し、十分な学習環境の提供を継続いただきたい。

#### 6-22-1

教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0% (取り組めていない) ~ 100% (取り組みは十分で、成果も出ている) までの11段階評価

### 6-23 学外実習、インターンシップ等

#### (1) 総括

実習等や研修の参加にあたっては、事前にガイダンスや説明会等を設け参加する目的等をしっかりと伝えている。また、実習・インターンシップ参加前はトラブルにならないよう校内において受入先を想定し、実習前トレーニングを行うとともに目的確認を行っている。研修については説明会を多く設定し事故やトラブルを防ぐように努めている。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

別紙:重点目標にて記載

#### 6-23-1

学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0% (取り組めていない) ~ 100% (取り組みは十分で、成果も出ている) までの11段階評価

## 6-24 防災・安全管理

### (1) 総括

保険等の加入については十分なものになっているが、それ以前の物的および人的な備えに関して、これから対応を施していかなければならない。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

防犯カメラの設置を見直してはどうか。実用性や運用コストの側面からレプリカ使用による抑止効果にとどめることも一案である。また、盗難対策については、ロッカーの設置を検討してはどうか。

#### 6-24-1

防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか

● 自己点検・評価結果 … 50%

#### 6-24-2

学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか

● 自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0% (取り組めていない) ~ 100% (取り組みは十分で、成果も出ている) までの11段階評価

## 基準 7 学生の募集と受入れ

### 7-25 学生募集活動は、適正に行われているか

#### (1) 総括

将来を意識した学生および保護者に対して、的確な情報を伝え、進路選択について過ちを起こさないようにさせたいと考える。また、高校側に対しても志願者について現状の認識と将来への展望を伝え、進路選択に役立ててもらいたいと考える。留学生については、日本語学校への情報提供、連携を強化し、適正な受入れ、在籍管理を行っていく。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 7-25-1

高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか

●自己点検・評価結果 … 80%

#### 7-25-2

学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか

●自己点検・評価結果 … 80%

#### 7-25-3

留学生の受け入れについて戦略をもって行っているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 7-26 入学選考

#### (1) 総括

学生一人ひとりに対して、書類選考を行っている。また、必要に応じて面接等を実施し、入学後進路変更がないように事前確認を十分行っているこの体制を維持していく。また、入学選考時に把握した情報は担任レベルまで落とし込んでいく体制作りを行う必要がある。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

7-26-1

入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか

●自己点検・評価結果 … 80%

7-26-2

入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか

●自己点検・評価結果 … 50%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 7-27 学納金

### (1)総括

教育費に関しては、多くの家庭で優先順位が高い項目になっている。したがって、学費に関しては教育材料費等と常に確認をしながら負担にならない金額を設定するように心がけていく。また、学費納入に対しても滞ることがないように状況を確認していく。

### (2)学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3)学校関係者評価委員の提言

特になし

7-27-1

経費内容に対応し、学納金を算定しているか

●自己点検・評価結果 … 算定している

7-27-2

入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱を行っているか

●自己点検・評価結果 … 行っている

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 8 財務

### 8-28 財務基盤

#### (1) 総括

学生募集については、学科、コースにより変動はあるが、学校全体としては好調であり、財務基盤は安定している。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

##### 8-28-1

学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか

●自己点検・評価結果 … 安定している

##### 8-28-2

学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか

●自己点検・評価結果 … 行っている

達成度合の評価基準 0% (取り組めていない) ~ 100% (取り組みは十分で、成果も出ている) までの11段階評価

### 8-29 予算・収支計画

#### (1) 総括

当年度の重点計画、前年度実績予想との整合性を保ち、健全な予算編成をしている。また、執行については定期的に運営会議などで執行状況を確認している。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

##### 8-29-1

教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか

●自己点検・評価結果 … 策定している

##### 8-29-2

予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか

●自己点検・評価結果 … 行っている

達成度合の評価基準 0% (取り組めていない) ~ 100% (取り組みは十分で、成果も出ている) までの11段階評価

## 8-30 監査

### (1) 総括

学校法人監事による業務監査とともに内部および外部の会計監査を受け、法令または寄付行為への遵守と学園の財務の適正性を、確保するようにしている。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 8-30-1

私立学校法及び寄付行為に基づき、適切に監査を実施しているか

●自己点検・評価結果 … 実施している

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ～ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 8-31 財務情報の公開

### (1) 総括

学園全体の財務情報はWEBサイトで公開されているが、刊行物あるいは学内掲示での公開に関する規程がないため、規程の準備を今後進めていく。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 8-31-1

私立学校法に基づく財務公開体制を整備し、適切に運用しているか

●自己点検・評価結果 … 70%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ～ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 9 法令等の遵守

### 9-32 関係法令、設置基準等の遵守

#### (1) 総括

学園本部が中心となり、法令に対して速やかに対応できる体制を採っており、遵守に必要なものも文書化している。今後は教職員および学生に対して、定期的・継続的に実施できるよう検討を進める。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 9-32-1

法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか

●自己点検・評価結果 … 90%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 9-33 個人情報保護

#### (1) 総括

個人情報保護については情報セキュリティ委員会の下に、各部門・各校に管理者を配して、保護活動を徹底している。また、全国会議で説明会を催すなど、周知徹底を図るとともに対策の実効性を高めている。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

特になし

#### 9-33-1

学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか

●自己点検・評価結果 … 80%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 9-34 学校評価

### (1) 総括

自己点検・評価報告書は申請があれば全項目を閲覧できる体制になっており、HPにも掲載している。

外部者による学校関係者評価は行い、報告書はHPに掲載している。今後も継続的に評価を行い、課題を明確にして学校運営に活かしていく必要がある。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

学校関係者評価委員会の運営方法として、現状の開催回数では、経過状況の確認や改善意見が言い難い部分も存在する。年複数回の実施又は実施時間の変更を検討してはどうか。

#### 9-34-1

自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか

- 自己点検・評価結果 … 行っている

#### 9-34-2

自己評価結果を公表しているか

- 自己点検・評価結果 … 公表している

#### 9-34-3

学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか

- 自己点検・評価結果 … 行っている

#### 9-34-4

学校関係者評価結果を公表しているか

- 自己点検・評価結果 … 公表している

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 9-35 教育情報の公開

### (1) 総括

学校の概要や教育内容はHP等に掲載しているが、教職員に関する情報はその対象となっていないので、情報公開の内容と方法について今後改善を進めていく。

### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

### (3) 学校関係者評価委員の提言

キャンパスライフの動画や情報発信は学校選びの選択になるので継続したが良い。その他、授業風景や卒業生就職先紹介、学校設備の紹介なども工夫してはどうか。

9-35-1

教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか

●自己点検・評価結果 … 50%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

## 基準 10 社会貢献・地域貢献

### 10-36 社会貢献・地域貢献

#### (1) 総括

従来より、附帯教育事業は積極的に行っており、今後も幅広い年齢層で様々な分野の教育サービスを提供していく。また、地域への貢献は施設の提供だけでなく学校の特色を活かしたのも提供したいと考えている。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

企業としても小中学生に対する各種キャリア教育を実施している。若者の職業選択として進路決定を促す時期は高校在学中に占める割合が多いと思われるが、高等教育機関の社会的な役割として、若年層のキャリア教育にも積極的に関わっていただきたい。特に技術系の学科については、職業イメージが分かりやすいため、高い効果が期待できると思われる。

#### 10-36-1

学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか

●自己点検・評価結果 … 70%

#### 10-36-2

国際交流に取り組んでいるか

●自己点検・評価結果 … 0%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価

### 10-37 ボランティア活動

#### (1) 総括

ボランティア活動は学生の希望者のみ学校所在地自治体や病院等のボランティアに参加している。また、活動報告書により個人別にボランティア時間を把握している。

#### (2) 学校関係者評価の結果

適正に運営されている

#### (3) 学校関係者評価委員の提言

近隣の清掃活動や病院のボランティアに参加するものよいが、学生の皆さんが地域の方や施設を利用している方のことを考える機会があってもよいと思われる。医療機関と連携した健康教室やイベントを企画してみてもどうか。

#### 10-37-1

学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか

●自己点検・評価結果 … 50%

達成度合の評価基準 0%(取り組めていない) ~ 100%(取り組みは十分で、成果も出ている)までの11段階評価